

緊急雇用対策の追加実施について

平成 21 年 1 月 22 日
北海道経済・雇用対策推進本部

1. 趣旨

景気が急速に後退し、企業の経営環境の悪化と求人数の減少が見られる中で、道においては、緊急雇用創出事業交付金をはじめとする国の二次補正予算に係る雇用対策が実施できるまでの間の「つなぎ」として、12月22日決定の「現下の雇用情勢に対応した取組み」に加えて、雇い止めとなった非正規労働者など離職を余儀なくされた者に対する一時的な雇用・就業機会の創出や地域の雇用創出に向けた取組、円滑な再就職を加速するための取組を追加対策として実施する。

2. 対策の内容

(1) 道による雇用の場の創出

一時的な雇用・就業機会を創出するため、緑の雇用など自然環境や生活環境の保全に向けた事業を実施するとともに、業務の前倒し執行などを行う臨時職員を任用する。

主な事業例

- ・道有林における緑の雇用
- ・河道内の樹木の伐開
- ・地域における食や観光のブランド化に向けた資料収集、データ整理
- ・脱スパイクタイヤ条例改正のためのスパイクタイヤ装着状況等の調査
- ・農業生産資材価格高騰対策に関する基礎資料の整理

実施時期 2月以降実施可能なものから順次実施

雇用創出数 2～3月の2ヶ月間に1ヶ月300人、延べ600人程度

所要額 約1億2千万円

(2) 地域特性に応じた雇用創出の取組への支援

新一村一雇用おこし事業の追加募集

内容 地域の雇用創出に対する取組への支援を追加で実施

実施時期 1月23日から募集開始

募集件数 5件程度

所要額 約2千万円

(3) 求職者の就職支援

求人ニーズが期待できる福祉・介護の分野において、求職者の理解の促進を図り、資格取得や職業訓練に結びつけるためのセミナー・個別相談会を実施

実施時期 2月から順次実施

開催場所 札幌市、函館市、旭川市、帯広市、北見市、釧路市

対象者 求職者（各会場50～100名程度）

所要額 約2百万円

緊急雇用対策の具体的な内容

(1) 道による雇用の場の創出 延べ600名程度

請負業務による雇用創出 60名程度

業 務	内 容	雇用創出数 (見込み)
道有林における緑の雇用	8森づくりセンター管内の道有林において、枝打ち、つる切り等の森林整備を実施	30名
河道内樹木の伐開	5土現7河川において、河道内に樹木が繁茂し、流下能力を阻害する恐れのある樹木を伐採整理	30名

臨時職員の採用 540名程度

【主な事業例】

事業内容	実施場所	雇用創出数 (見込み)
地域における食や観光のブランド化に向けた資料収集、データ整理	各支庁産業振興部商工労働観光課	56名
脱スパイクタイヤ条例改正のための調査 (冬期間のスパイクタイヤ装着状況等の調査)	道庁環境生活部環境保全課 及び各支庁環境生活課	29名
農業生産資材価格高騰対策に関する基礎資料の整理	各支庁産業振興部農務課	30名
文書館保存資料の整理、データ入力業務	道庁総務部法制文書課文書館	4名
旅券事務に係る資料作成などの補助	道庁知事政策部国際課	2名
野生鳥獣モニタリングにおいて収集した各種試料の分析	環境科学研究センター	6名
介護支援専門員資格登録及び資格証の作成補助	道庁保健福祉部指導監査課	2名
道内観光客動態(満足度)調査にかかるアンケート調査データ整理	道庁経済部観光のくまのくにづくり推進局	2名
北海道労働資料センターの移転に備えた資料の梱包作業	道庁経済部雇用労政課	2名
工業試験場における知的財産権(特許、実用新案、意匠等)にかかる各種データ整理	工業試験場	2名
魚類や水産動物などの資源量や生態などの基礎データの整理、電子化	中央、釧路、稚内、網走水産試験場、水産孵化場	20名
治山台帳整理に係る写真や図面等の電子データ化	支庁産業振興部林務課 森づくりセンター	28名
蔵書の軽微な破損等の補修や寄贈資料の保存処理等の作業	道立図書館	4名

(2) 地域特性に応じた雇用創出の取組への支援

事業名	新一村一雇用おこし事業費補助金
事業概要	目的：道の施策や市町村の地域づくりと連動して雇い入れを伴う新規開業等を行う中小企業等に対して補助金を交付し、地域における雇用創出の取組を推進。 対象：要件を満たす事業者（中小企業者、中小企業団体、NPO 法人等） 要件： 道の指定する事業(創業、建設業等の新分野進出、地域特性や資源を活かしたものづくり、食、観光分野等) 市町村の取組に連動した事業を実施 市町村からの推薦 一定規模の雇用創出が図られること 補助率：2分の1 補助金：事業費助成及び賃金助成（常用雇用者1人につき300千円） 件数：H20年度はすでに48件の採択済み
今回追加する内容	地域特性に応じた雇用創出の取組を支援するため、追加の募集を行う。 ・緊急雇用対策分 5件
雇用創出効果（想定）	25人程度 （1事業あたりの平均雇用数 5人×5事業）

(3) 求職者の就職支援

事業名	福祉・介護人材ファーストステップセミナー
事業概要	目的：今後、福祉・介護分野が雇用の受け皿として期待されることから、当該分野に対する求職者の理解の醸成を図り、就職を目指す動機付けを高め、求職者の必要な資格の取得などにつなげる。 内容：福祉・介護分野に関する雇用動向や就職に必要な資格・訓練制度などのガイダンスとともに個別相談会を併せて開催する「福祉・介護人材ファーストステップセミナー」を全道各地で開催。 開催場所：札幌市、函館市、旭川市、帯広市、北見市、釧路市 対象者：求職者（各会場50～100名） 開催時期：平成21年2月から順次開催（詳細未定）